

1 西淀川区 漢字道場evolution! について

西淀川区では、**平成31年度（2019年度）**から漢字検定を含む検定機会提供事業を開始
区の公費助成を魁として、各学校での校長経営戦略予算基本配付やブロック化による学校支援事業など
による公費助成が進み、漢字検定の受検者は伸びてきた。

【漢字検定】

平成30年度 小学校受検者総数 901人
⇒令和3年度実績 1,810人（全児童数のうち41.0%）
平成30年度 中学校受検者総数 408人
⇒令和3年度実績 922人（全生徒数のうち41.4%）

令和4年度も同等の受検者数を見込む

【に～よん漢字道場evolution! の表彰制度】

～自分で目標を決めて、努力して、合格する体験を、たくさんのこどもたちに～
平成31年度（2019年度）5校 ⇒ 令和3年度（2021年度）9校



2 令和5年度 西淀川区教育担当が実施する事業の大きな方向性について

基礎学力の向上事業（R5事業費）

【に～よん漢字道場evolution!】

学習意欲・自己肯定感・基礎学力の向上をめざし、英検Jr・英検ESG・漢字検定又は文章検定を実施。

【に～よん模試（別紙1）】

区内の中学2年生を対象に、約1年後にむかえる高校受験を見据え、自らの課題を見つけ進路への意識づけをすることを目的とし、好文学園女子高等学校にて模試を受験する機会を提供する

スクールボランティア支援事業（R5事業費）

・R3より大幅に参加人数が増えた「たぶんか高校進学セミナー」（別紙2）に対応する

3 令和5年度 西淀川区教育担当が実施する事業の大きな方向性について

に～よん個別復習塾

基礎学力の定着、学習習慣の形成及び子どもの習熟度に応じた学力向上をめざして、1年ごとに事業者を選定し、エルモ・ホールでそれぞれ週1回・2コマ（70分×2、18時半から21時）の授業を実施

【令和4年度 主な退塾理由】

「民間塾への変更（より少人数制での塾を希望 等）」
「人が多い所が苦手」「部活動と時間が重なるため」「自己学習への切り替え」「授業時間が長く体力的に続けるのが難しい」等

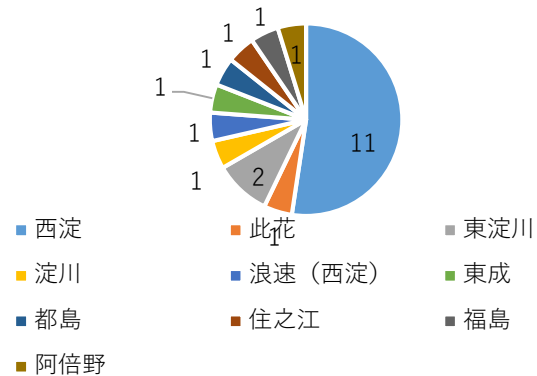
【別紙1】R4に～よん模試について

【事業計画：第1回実行委員会（6/16実施）で合意】

目的：約1年後にむかえる高校受験を見据え、自らの課題を見つけ進路への意識づけをすること
対象：西淀川区内の市立中学校に通う2年生
日時：令和5年3月18日（土）午前8時半から午後0時半 実施形態：土曜授業
場所：好文学園女子高等学校
教科：英・数・国・進路講話
主催者：に～よん模試実行委員会
（実行委員：区連P会長、各中学校PTA会長および四中学校長、西淀川区教育担当課長）
協力：好文学園女子高等学校

【別紙2】たぶんか高校進学セミナー2022 7/31（日） 西淀川区役所にて開催

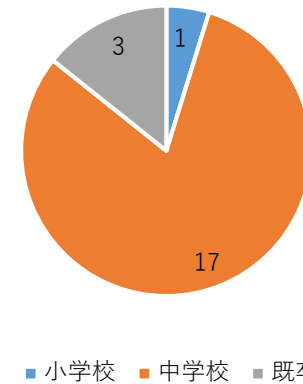
参加するこどもの数 21人



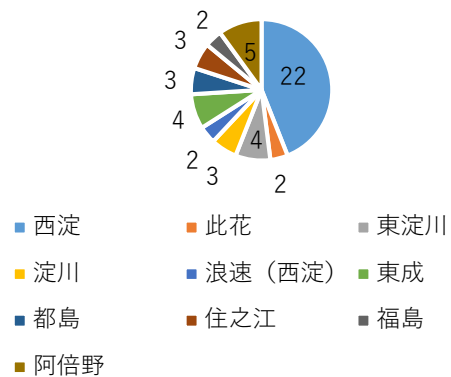
外国につながる子どもの高校進学支援を目的として開催する。
地域の多文化共生の取り組みとし、誰もが差別されず、のびやかに暮らしていける社会づくりの一助とする。

主催：たぶんか高校進学セミナー実行委員会
（西淀川区役所、大阪市立淀中学校、大阪市教育局
会指導部人権・国際理解教育G 第一共生支援拠点「らんまん」、淀中学校区学校元気アップ地域本部運営協
議会、西淀川インターナショナルコミュニティー）

学校種別（こどもの数）



参加したこどもと保護者の数
50人

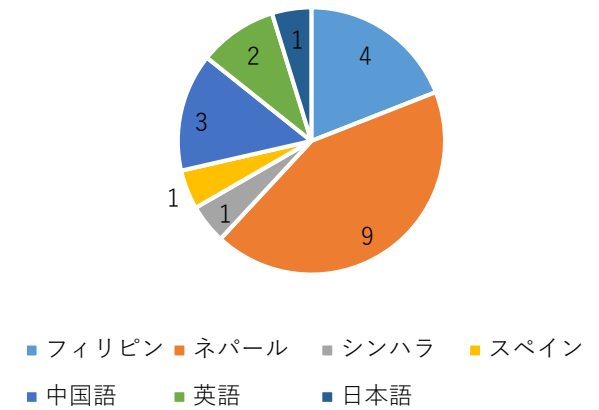


○大阪府教育庁指導主事・歌島中学校長・西淀中進路担当・歌島中3年担任の先生も含め、計97名が参加

○参加者総数は、令和3年度9組53名から令和4年度21組97名に大幅増

○参加のきっかけは、学校の先生からの声掛けが42%をしめた

言語別（こどもの数）



4 こどもたちが一生忘れられないような体験ができる夢のある施策について

【学校からの新規事業提案】 ～予算も人手もかける時間も、いったん度外視して考えてみよう～

	提案
①	中学校2年生の職業体験 ⇒大きなショッピングモールでできないか？ ⇒区内の企業・事業者に紹介してもらえないか？
②	【本物】をみる・きく・触れ合う ・フェスティバルホールにオーケストラを聞きに行く ・劇団四季を観劇する ・阪神タイガースの1軍の選手と矢野監督が来る（2軍はいらない） ・人気youtuberによる夢授業 ・人気youtuberといっしょに、西淀川区紹介youtube動画を作る
③	好文学園と四中の美術部で岸壁や正門に5年かけてそれぞれ壁画を描く
④	企業の協力を得て、万博にからめて、SDGsを学ぶ
⑤	グリコの協力を得て、中学校家庭科の授業で四中オリジナルお菓子を作る。パッケージデザインを美術科で作成。商品化してもらい、区内スーパー等で販売してもらう
⑥	電子書籍読み放題サービスを児童生徒のタブレットに入れる （区教育担当からの提案です）
⑦	スポーツイベント・夢授業系なのであれば…（中学校校長会より） 経済戦略局の実施する夢授業は来てくれる選手が現役ではなく、昔は有名だったが今のこどもたちが知らない人であることが多く、あまり夢授業にならない。 本当の夢授業は、こどもたちが知っている、本物の現役の選手が来てくれること。



PTA

①ICTタブレットの活用

ご意見：電子黒板やタブレットを活用した授業、活動の促進。

対応方策：使える先生方の習熟の差異があるため、ICTサポーターの積極的活用など。

こころの天気や、課題授業・宿題等への活用も視野に。

②学校施設内への防犯カメラの設置

ご意見：学校前道路やプール施設側への防犯カメラの設置が進めば、交通事故の抑制や、野良猫等へのエサやり、ごみ放置防等環境向上につながる

対応方策：カメラ設置が難しければ、学校協議会での代替案の発掘等・意見交換、道路管理者や警察等への規制・啓発看板の設置、施設整備改修、啓発看板等の設置

学校協議会会長

③学校を活用、開放した地域事業等への理解の促進と協力

ご意見：学校体育施設開放事業や地域クラブチームが学校を活用する時、先生方・保護者・PTAへ周知し、理解・協力を得たい

対応方策：学校内の施設利用に際し、積極的な周知等、協力を実施する

④学校課題の学校協議会での議論、PTA・地域の方々の協力で解決できないか

ご意見：様々な学校内の課題について、PTAや地域活動で解決できる事項もあるのではないか

対応方策：学校協議会での忌憚のない意見交換の実施、また、学校による積極的な相談事項の説明、PTAや保護者から新たな視点での提案や協力事項の提示